

キャラクター名 ランシア=エボレルカ=ナイン	プレイヤー名
---------------------------	--------

種族	グラスランナー	種族特徴	マナ不干渉、虫や植物との意思疎通		
生まれ	軽戦士	性別	女	年齢	21
冒険者Lv	9	経歴	自殺を試みたことがある		
経験点	14970		監禁されたことがある 身体に傷痕がある		

技	14	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス	技能	Lv.	技能	Lv.
		器用度	11	2	2	29 + 2	5				
体	1	敏捷度	11	10	2	37 + 2	6	フェンサー	9		
		筋力	6	8		15	2	スカウト	9		
心	10	生命力	14	3		18	3	エンハンサー	9		
		知力	2	1		13	2	アルケミスト	5		
		精神力	18	2		30	5	ライダー	5		

戦闘特技		言語	会話	読文
タフネス	2122p	交易共通語	○	○
トレジャーハント	2120p	魔動機文明語	○	○
ファストアクション	2123p	グラスランナー語	○	○
影走り	2120p			
防具習熟A/非金属鎧	1-282p			
回避行動	1-279p			
武器習熟A/ソード	1-281p			
必殺攻撃	1-288p			
変幻自在	1-282p			
	p			
	p			

練技/呪歌/騎芸/賦術	
オウルビジョン	クリティカルレイ
ガゼルフット	ヒールスプレー
キャッツアイ	インスタントウェポン
ラビットイヤー	パークメール
リカバリエ	パラライズミスト
アンチボディ	
デーモンフィンガー	
ケンタウロスレッグ	
メディテーション	
遠隔指示	
探索指令	
魔法指示	
以心伝心	
魔法指示回数増加	

技能	基本	基本	基本	基本追加
	レベル	命中力	回避力	ダメージ
ファイター	7	12	13	9
グラブラー	0			
フェンサー	9	14	15	11
シューター	0			

鎧と盾	必要	ランク	筋力	回避力	防護点
	アラミドコート		5	1	2
盾	代弁するランシア専用強化ナルガラント流カスラムエルエナケー付バックラー		1	3	
	その他補正(防具習熟/回避行動 etc)			2	1
回避技能	フェンサー	合計値	22	4	

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
ランシア専用イグニタイトを吸収したプリバンターウインド+1 「土」「炎」「水、氷」「雷」魔法武器	1H	7	1	2d+ 15	8	13	15											
ピック	1H	2	-1	2d+ 13	9	11	7											
オーバーハンドシュナイダー 「土」「炎」「水、氷」「雷」魔法武器 回避+1	1H	7	1	2d+ 15	8	13	20											
				2d+														
				2d+														
				2d+														
				2d+														

制限移動	通常移動	全力移動	回避	防護点	HP
3 m	39 m	117 m	2d+ 22	4	62

魔物知識/弱点	先制力	生命抵抗	精神抵抗	MP
2d+	7/X	2d+	15	0

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力

装備品	説明
頭 ランシア専用髪飾り(うさ耳)	うさぎの耳を模した髪飾り かわいい HP+2
耳 ラピスラズリの耳飾り	ラピスラズリを模した耳飾り 美しい
顔 勇者の証 技	
首 幸運の御守り	戦利品判定+1
背中 リトルウイング	落下ダメージ-20
右手 腕輪	
腰 多機能ブラックベルト	
足 見守りのサンダル	足下トリガーの回避判定+2
その他正しき信念のリング	

装備品	説明
左手 腕輪	
風切り羽のブレイドスカート	-1は暴風のカット、回避の遅れで中敵からの回避が厳しくダメージを与える。(アバウト)ノックアウト
海の呼び声	海を渡る際の移動速度を上げる。海を渡る際の移動速度を上げる。

その他メモ	自動失敗
グラスランナーの女	チェック
エボレルカ家の三女 ミラルゴ出身	□□□□⑤
家族構成 父、母、兄、兄、兄、兄、兄、姉、姉、妹	□□□□⑩
5年前、珍しい種族故に 家族とともども、奴隷商に発見、捕縛された。	□□□□⑮
抵抗した両親は奴隷商の用心棒に殺され、兄妹とともに貴族の家を転々とし	□□□□⑳
4姉妹は愛玩奴隷として監禁され2人の姉は弄ばれている最中の加虐により死亡、	□□□□㉑
ランシアと妹も半ば拷問のような毎日を送る、もとより頭が良いわけではないが薬物等の使用により	□□□□㉒
長時間の思考をすることが難しくなりました。	□□□□㉓
家族を殺され、過酷な拷問が続くも、自らの心を守るために	□□□□㉔
飼い主を満足させて早く休もうと、あらゆる"技"を身につける事になり手先がとでも器用になった。	□□□□㉕
過労や薬物で反応が鈍くなったところを下腹部から内ももにナイフを突き立てる事で覚醒させられていたため。	□□□□㉖

